

## 令和４年度 第２回多摩市子ども・子育て会議 会議録

- 1 日 時 令和４年８月４日（木）18:30～19:40
- 2 場 所 多摩市役所 301・302 会議室
- 3 出席者 立花委員（会長）、高岡委員（副会長）、中山委員、石川委員、卜部委員、島田委員、  
安藤委員、高橋委員、酒井委員、早津委員、佐藤委員、松本委員、宗宮委員  
※欠席者：関岡委員、麻生委員

### 4 開 会

- 会 長 令和４年度第２回多摩市子ども・子育て会議を始めます。本日の出席者を確認させていただきます。
- 事務局 本日の出席者は15名中13名で過半数を超えており、多摩市子ども・子育て会議設置条例第７条の規定により会議は成立します。  
今回の会議でも、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じての開催となります。皆様のご協力をよろしくお願いします。
- 会 長 では、次第に沿って進めさせていただきたいと思います。
- 事務局 はじめに、配布資料の確認をさせていただきます。  
(配布資料の確認：報告資料１－１～３)

### 5 報 告

#### 【報告事項】

- (１) 多摩市子ども・子育て・若者プラン（第２期多摩市子ども・子育て支援事業計画）における令和３年度推進状況について

- 会 長 それでは、報告事項１－１、１－２について事務局よりご説明をお願いいたします。
- 事務局 (報告資料１－１、１－２の説明)
- 会 長 ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問等ございましたらお願いします。
- 委 員 報告資料１－２について、ファミリー・サポート・センター事業の実績が減少した要因として、新型コロナウイルス感染症により送迎利用等が減少したことが挙げられているが、利用者数が減少したのか、それとも提供会員側が減少したのか、もう少し詳しく教えていただきたい。
- 事務局 サービスを提供する側の減少ではなく、利用者側が減少したものであり、新型コロナウイルス感染症の影響により、子どもの預け控え等があったものと推察しています。
- 委 員 意見や質問ではありませんが、様々な会議体に参加する中で感じた、多摩市の施策の良い所を紹介したいと思います。  
先日、基本施策２－③にも掲載されている子育て世代包括支援事業に係る会議があり、各機関が連携した取組の報告会が行われ、スーパーバイザーとして出席していた委員から、コロナ禍で家に閉じこもってしまっている要支援家庭の増加が問題となっていると話がありました。具体例として、出産を迎えた母が実家や配偶者を頼らず育児ストレスを抱えているという事例が挙げられました。多摩市では、地区担当の保健師が地域の子育て支援拠点等に出向いて育児相談を受けることで、顔の見える関係で話

を聞き、連携の輪が広がることで孤立化の解消や虐待を未然に防ぐ仕組みがあり、評価できると話がありました。市が行う良い施策の事例として報告いたします。

また、先日子ども・誰でも食堂に行きました。不登校の児童が子ども・誰でも食堂で様々な方と食事を共にすることにより、安心感を得て少しずつ家から出られるようになることで、引きこもり防止だけでなく、学校側も取組を理解して、子ども・誰でも食堂のスタッフと連携を図る等、地域レベルで積極的に子育て支援を行っていると感じました。地域の中で子育て支援を提供しているところが多摩市の良さではないかと思います。コロナ禍だからこそ、子どもや親を孤立させないために、施策を展開していくことが必要だと感じています。

○会 長 多摩市の良い施策を報告していただきありがとうございます。

○委 員 報告資料1-1の中の、施策の方向性1-③-1「障がい児施策の充実」のところで、「訪問看護ステーションと委託契約を結び、必要に応じて医療的ケアが必要な児童に対して訪問看護師を学童クラブに派遣した。」と記載されていますが、これは実際に医療的ケア児が学童クラブ在籍し、医療的ケア等の支援を行ったのかどうか1点、今後の方向性の中で、「学童クラブにおいて生活上のサポートが必要な児童の受け入れ状況に応じて補助員を配置し、安心して過ごせる居場所づくりに取り組んでいく。」とありますが、この支援には学童クラブに在籍している障がい児の移動支援も含まれるのかどうかについてお聞きしたい。

○事務局 1点目の質問についてですが、医療的ケア児が学童クラブに在籍し、訪問看護師を派遣して医療的ケアを行った実績があります。

2点目ですが、身体的・精神的に様々な特性を持つ子どもがおり、同じ空間で過ごすにあたって危険を減らすために補助員を配置したり、配置のための加配を行っています。このことは障がい児の移動支援とは別となります。

○委 員 移動支援は、今後市として取り組んでいくにはまだ厳しい状況でしょうか。

○事務局 現状の中では厳しいと考えています。市としては、改修や建替時になるべく学校内に学童クラブを設置することで、移動自体を減らす・なくすことを基本的な考え方として取り組んでいます。

## **(2) 令和4年度エリア別認可施設入所保留者数・待機児童数・空き状況**

○会 長 それでは、報告事項2について事務局よりご説明をお願いいたします。

○事務局 (報告資料2の説明)

○会 長 ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問等ございましたらお願いします。  
(意見なし)

## **(3) 令和4年度4月1次認可保育所等の入園状況について**

○会 長 それでは、報告事項3について事務局よりご説明をお願いいたします。

○事務局 (報告資料3の説明)

○会 長 ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問等ございましたらお願いします。  
(意見なし)

## 6 その他

○会 長        今回の会議が任期内で最後の子ども・子育て会議となります。各委員より一言ずつ  
いただきたいと思います。

○委 員        各委員一言ずつ挨拶。

○会 長        皆様ありがとうございました。事務局より報告などありましたらお願いします。

○事務局        1点報告いたします。子ども・子育て会議委員の改選を行うにあたり、公募市民委員の募集を8月5日から9月5日まで行います。募集要領はたま広報8月5日号やホームページ、チラシで周知いたします。改選後、11月1日から新委員の任期が始まり、第3回子ども・子育て会議は11月17日（木）を予定しています。報告は以上です。

○会 長        それでは、本日の会議を終了したいと思います。皆様お疲れさまでした。